



「こちら、
岩手ナチュラル
百貨店。」

<https://iwatetabi.jp>



こくっち



とふっち



そばっち



おもっち



うにっち

令和6年度

第1回賛助会員全員協議会

日 時 令和6年5月21日（火）14時40分

場 所 盛岡グランドホテル 1階「鳳凰」

次 第

- 1 開 会
- 2 理事長挨拶
- 3 議長の選出
- 4 報告事項
 - (1) 令和5年度事業報告及び収支決算の状況について
 - (2) その他
- 5 閉 会

公益財団法人 岩手県観光協会

【報告事項】

令和5年度事業報告及び収支決算の状況について

令和5年度の事業報告及び収支決算の状況は、次のとおりである。

令和 5 年度 事業報告

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行により日常が戻る中、ニューヨーク・タイムズ紙で盛岡市が世界で行くべき 52 か所の 2 番目に選ばれ、岩手への注目が高まるとともに、3 年ぶりに台湾定期便も再開し、本県の観光にとっては追い風の年となった。この好機を受け、いわて冬季観光キャンペーン等において、関係団体と連携して本県の魅力を PR した。

観光庁の宿泊旅行統計調査による令和 5 年の本県の延べ宿泊者数（速報値）は、前年に比べ、約 13% 増加し、約 571 万人泊とのことで、コロナ禍前の令和元年比の約 9 割まで回復した。また、本県の外国人延べ宿泊者数は前年を大きく上回り、令和元年比の約 8 割まで戻ってきた結果となっている。

こうした状況の中、当協会では、大都市圏において国内観光や教育旅行の誘致説明会を現地開催したほか、県外旅行会社の沿岸地域への招待やオンラインでの商談会などにより誘致宣伝活動を行った。また、インバウンドの再開を受けて、台湾語などの接遇研修動画の配信や観光情報発信の手段として人気の高い SNS の活用研修など柔軟な事業運営に努めた。

さらに、国際観光の分野では、関係機関と連携し、台湾等での旅行博や現地旅行会社との商談会に出席したほか、北東北三県・北海道ソウル事務所において、韓国旅行会社と観光事業者との商談会や旅行会社の招請ツアー、意見交換会等を開催して、本県観光の紹介宣伝を行った。

その他の事業においても、県・市町村及び各観光協会や観光関係団体と連携し本県の魅力ある観光資源の宣伝と観光客の拡大に取り組んだ。

また、新たな観光需要に対応し、観光地の高度化を促進していくため、当協会が令和 5 年 3 月に候補 DMO（観光地域づくり法人）として観光庁に登録されたところであるが、5 年度においては、将来、登録 DMO となることを視野に、データ分析マーケティングと観光地域づくり支援の機能強化に取り組んだ。

I 観光宣伝紹介

1 観光情報の発信

(1) 観光情報高度化推進事業

岩手県観光情報総合サイト「いわての旅」の管理運営を行い、各種イベントや桜等の季節の情報はじめ、特集ページ「いわて北三陸 2023-ブルー&グリーンがいっぱい-」を掲載するなど、インターネットを通じた情報発信を行ったほか、県内自治体による宿泊助成事業の一元的な情報提供に努めた。

また、バナー広告を募集し掲載した。(4～6月 9社、7～9月 9社、10～12月 10社、1～3月 8社、延べ36社掲載)

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アクセス件数 (対前年度比)	2,714,039件 (1.2%増)	3,785,462件 (39.5%増)	4,636,515件 (22.5%増)



スキー場 & お湯つこ特集 →



いわての紅葉 & 日帰り温泉特集 →



いわて北三陸の旅特集 →



海水浴場 →



こころ、ときめく！盛岡 & 雫石【長山街道】特集 →



桜特集 →

旅の特集ページ

(2) 観光情報システム分担金事業

(公社)日本観光振興協会の観光情報総合サイト「JAPAN 47 GO」を活用した情報発信のため「全国観光情報データベース」の整備・運用に係る分担金を拠出し、本県観光地等の知名度向上と誘客拡大を図った。

(3) パブリシティ(宣伝媒体)有効活用事業

令和6年1月～3月に開催の岩手県冬季観光キャンペーン「しあわせな予感♥いわて冬旅キャンペーン」のPR等の広告宣伝として、タウン誌等を活用して本県の観光情報の発信に取り組んだ。

掲載年月	雑誌等広告媒体名	発行部数等	内 容
R5.11	旅情報誌「遊人」 (12月・1月号)	3万部(九州)	盛岡散歩をテーマに、盛岡市街地郊外の歴史・文学・グルメなどの観光宣伝紹介
R6.1	タウン情報誌7誌 (アキュート2月号ほか)	25万部(東北6県及び栃木県)	岩手県冬季観光キャンペーン特別企画のほか、温泉、冬のグルメなどテーマに沿った観光宣伝紹介

(4) 観光宣伝媒体作成事業

本県全体の観光地を紹介する岩手県観光案内図「いわて旅の地図」(18万部)を作成し、観光客等に広く配布した。



表紙



いわての世界遺産・いわて満喫モデルコースページ

(5) 観光キャラクター活用事業

本県のPRキャラクター「わんこきょうだい」のグッズを配布・販売し、本県の認知度向上と誘客拡大に取り組んだ。

- ・販売個数 わんこきょうだい缶バッジ 215個
- わんこきょうだいラバーストラップ 41個
- そばっちぬいぐるみ 301個
- そばっちぬいぐるみストラップ 1,368個
- そばっち着ぐるみ帽子 17個



協会内の販売コーナー

II 国内観光客の誘致促進

1 国内観光客の誘致促進

(1) 観光客誘致説明会

大都市圏からの誘客拡大を図るため、いわて観光キャンペーン推進協議会との共催で、東京都、大阪市、名古屋市のほか、仙台圏(オンライン)の旅行会社の担当者等を対象とした観光客誘致説明会(「いわての旅」観光商談会)を開催し、本県の魅力ある観光資源の紹介・宣伝及び県内の観光・宿泊施設等との商談を通じて旅行商品の造成を行った。

会場	実施日	参加状況
東京会場 ホテルメトロポリタンエドモント	R5. 9. 21	旅行会社(16社27名)、岩手県側(40名)
大阪会場 ホテルメルパルクOSAKA	R5. 11. 29	旅行会社(15社27名)、岩手県側(38名)
名古屋会場 名鉄グランドホテル	R5. 11. 30	旅行会社(9社16名)、岩手県側(34名)
仙台圏(オンライン)	R5. 9. 13	旅行会社(6社13名)、岩手県側(19名)



東京会場（個別商談会）



大阪会場（全体説明会）

(2) エージェント(旅行会社) 招待事業

県北・沿岸地域の旅行商品の造成及び販売促進、観光客の誘客拡大を図るため、県外旅行会社を招待し、景勝地や観光・宿泊施設、東日本大震災津波からの復興状況等の視察のほか、観光事業者等との意見交換会を行った。

実施日	招待者	主な視察先等
R6. 1. 15 ～ 1. 18	1社6名 (株)阪急交通社 (仙台、東京、名古屋、 大阪、長崎)	三陸鉄道乗車体験（久慈駅～普代駅）、宮古市（学ぶ防災ガイド、浄土ヶ浜遊覧船）、岩泉町（龍泉洞）、釜石市（釜石大観音）、大船渡市（キャッセン大船渡、穴通磯）、陸前高田市（東日本大震災津波伝承館）等

・意見交換会 2回 岩手県側 32名参加（16日 17名、17日 15名）



北山崎



うみねこ丸

2 教育旅行の誘致促進

本県への教育旅行の誘致拡大を図るため、主要市場である北海道、東京都及び大阪府において、教育旅行説明会を開催し、本県の教育旅行プログラムや受入態勢等について紹介・宣伝を行うとともに、オンライン商談会を実施した。

また、旅行会社を訪問し、説明会の案内やフォローアップ、情報収集などを行うとともに、岩手県観光協会内「いわて教育旅行相談窓口」において教育旅行コンテンツや商品造成に必要な情報の提供を行い、旅行会社や学校に対する支援を行った。

ア いわて教育旅行相談窓口の設置

- ① 相談受付件数：20件
- ② 相談者内訳：学校7件、旅行会社13件
- ③ 相談内容：資料請求、体験メニュー、助成金などの相談

イ 説明会及び商談会

会 場	実 施 日	参加状況
札幌会場 ホテルポールスター札幌	R5. 8. 9	学校 5 校 5 名、旅行会社 7 社 26 名 岩手県側 34 団体
東京会場 ホテルメトロポリタン	R5. 8. 24	学校 1 校 2 名、旅行会社 7 社 12 名 岩手県側 34 団体
大阪会場 ホテルメルパルク O S A K A	R5. 11. 28	学校 1 校 1 名、旅行会社 6 社 14 名 岩手県側 21 団体
オンライン商談会	R6. 2. 27	旅行会社 3 社 17 名（札幌・函館・青森・仙台・ 福島・千葉・長野・浜松）、岩手県側 18 団体



札幌会場（安藤部会長あいさつ）



札幌会場（全体説明会）

ウ 訪問活動

実施日	訪 問 先	訪 問 者
R5. 7. 6 ～ 7. 7	札幌市内及び函館市内の旅行会社 （9 社）	2 名（教育旅行誘致宣伝部会幹事長及 び事務局）
R5. 7. 19 ～ 7. 21	東京都内の旅行会社（6 社）、修学 旅行関係団体（2 団体）	5 名（幹事長、幹事及び事務局）
R5. 10. 11	立川市内の旅行会社（2 社）	2 名（事務局及び東京事務所担当者）
R5. 10. 11 ～ 10. 13	大阪市内の旅行会社（6 社）、修学 旅行関係団体（1 団体）	2 名（事務局及び大阪事務所担当者）
R5. 11. 27	さいたま市内の旅行会社（1 社）	2 名（事務局及び東京事務所担当者）

エ 現地視察の支援

実施日	来 訪 者	主 な 視 察 先
R5. 11. 18 ～ 11. 19	横須賀市立池上中学校 2 名、旅行会社 1 名	陸前高田市、釜石市、山田町
R6. 3. 2 ～ 3. 3	平塚市立土沢中学校 4 名	一関市、平泉町、盛岡市

オ 訪日教育旅行の誘致宣伝

盛岡広域振興局と連携し、台北市立陽明高級中学と雫石高校との交流会（R5. 12. 4）における記念品購入等の支援を行った。

III 国際観光の推進

1 外国人観光客の誘致宣伝

外国人観光客の誘致に向けて、関係機関と連携し台湾などでの旅行博や現地旅行会社との商談会に参加し、観光地の紹介や情報の発信に取り組んだ。

実施日	訪問先	参加イベント、派遣者数
R5. 9. 11～9. 12	ソウル	北東北三県北海道観光商談会、1名
R5. 11. 3～11. 4	台北市	台北国際旅行博、1名
R5. 12. 9～12. 10	台北市	東北遊楽日、1名
R5. 12. 21～12. 26	マレーシア、シンガポール	トップセールス、1名



台湾東北遊楽日の様子



マレーシアトップセールスの様子

2 外国人観光客の受入

(1) 国際航空便歓迎行事等

本県への外国人観光客の誘客拡大を図るため、「花巻空港国際航空便歓迎実行委員会」において、いわて花巻空港の国際航空便（台北）を利用して来県する外国人観光客に対して、横断幕やのぼり旗の掲出、観光パンフレットや記念品の配布などの歓迎対応を行った。

また、台北線の運航再開時には、関係団体等と連携して歓迎セレモニーを行った。



歓迎行事の様子

(2) 外国人観光案内所運営支援（いわて・盛岡広域観光センター）

盛岡駅2階南口の観光案内所「いわて・盛岡広域観光センター」内に設置されている「V案内所」の運営に対し経費の一部を負担した。

(3) 外国人観光客受入態勢整備事業

来訪する台湾や香港、中国からの旅行会社等の歓迎行事や意見交換会に参加し、情報交換するとともに、一部経費を負担した。

実施日	内容	会場	参加者
R5. 9. 14	香港ランドローバー会員 歓迎式	盛岡競馬場	香港側 32名、岩手県側 9名
R5. 11. 21	中国旅行代理店歓迎	盛岡手づくり村	中国側 12名、岩手県側 7名
R6. 3. 3	台湾市場向け意見交換会	花巻温泉	台湾側 9名、岩手県側 53名

3 北東北三県・北海道ソウル事務所管理運営（県受託事業）

北東北三県及び北海道が共同で設置している「北東北三県・北海道ソウル事務所」の管理運営を行った。また、韓国旅行会社と観光事業者との観光商談会や、韓国旅行会社の招請ツアー及び意見交換会を実施し、旅行商品造成の支援を行った。

ア 北東北三県・北海道観光商談会

実施日	会場	参加者
R5. 9. 11	ソウルプラザホテル	韓国側 100 名、岩手県側 12 名（4 道県 44 名）

イ 招請ツアー

実施日	参加者	主な視察先
R5. 6. 18 ～6. 20	韓国旅行会社 5 名	きたかみ CC、花巻温泉、雫石ゴルフ場、雫石プリンスホテル

・意見交換会（6. 19 実施、岩手県側 18 名参加）



観光商談会の様子



招請ツアー意見交換会での集合写真

IV 受入態勢の整備

1 来県する観光客への対応

(1) 「いわて観光おもてなしセンター」・「V案内所」管理運営

本県の観光情報を総合的に提供するため、協会内に「いわて観光おもてなしセンター」を設置し、来訪、電話、手紙及びメール等での本県観光に係る意見、要望、相談及び資料請求等に対応した。

また、外国人観光客に対して情報を提供する「V案内所」を協会内に設置し相談等に応じたほか、国内外からの観光客に対し各種情報を提供した。

ア 観光情報等の問合せへの対応

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
観光相談	1,684 件	2,303 件	2,415 件
資料送付	869 件	1,182 件	1,269 件
合計	2,553 件	3,485 件	3,684 件

イ うち、外国人観光客からの問合せへの対応状況

区分	令和5年度
問合せ別件数	窓口：5 件 電話：0 件 FAX：0 件 電子メール：10 件

内容別件数 (重複あり)	イベント・個人旅行・観光一般：6件 印刷物：1件 交通：5件 宿泊：1件 食事：0件 娯楽：0件 生活、その他一般：1件
-----------------	---

ウ 苦情等への対応状況

区分	件数	主な内容
意見	7件	① 循環バス下車先の観光案内について ② 東京の岩手県郷土料理飲食店について ③ 岩手県のトランスジェンダー ² の取組について ④ 循環バスの運転について ⑤ イベント地への交通手段について ⑥ 販売キャラクターグッズの品質について ⑦ タクシー台数の維持について
要望	1件	① ベトナム語パンフレットについて
苦情	5件	① 観光案内センタースタッフの対応について ② 土産物店の対応について(2件) ③ 県内農園からの贈答品の品質について ④ バス運転手の対応について
その他	1件	① 観光船でのライフジャケット着用について
計	14件	

(2) いわて・盛岡広域観光センター運営支援

本県を訪れる観光客の利便性の向上を図るため、観光情報の提供や相談対応等を行う盛岡駅2階南口の観光案内所「いわて・盛岡広域観光センター」の運営経費の一部を負担した。

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
来訪件数	10,298件	20,551件	56,248件
電話・書面	958件	1,145件	1,466件
宿泊案内	846件	1,840件	3,669件

※令和5年度は、北口の臨時案内所の件数を含む。

2 観光人材の育成

(1) ボランティアガイド育成事業

県内各地で活動する観光ボランティアガイドのガイド技術の向上とガイド団体相互のネットワーク化を目的に設立した「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」(事務局：(一社)釜石観光物産協会、加入団体34(ガイド団体22、支援団体12))の活動を支援した。

・視察研修

実施日	参加者	主な視察先
R5.7.18	観光ガイド等47名	幸楼、女将によるおもてなし事例、近代化産業遺産(車窓)、釜石鉱山
R5.11.21 ~11.22	観光ガイド等42名	鵜住居川流域(瀧澤神社奥の院、御神楽杉等)、釜石ベイシティホテル、鉄の歴史館、浜千鳥

(2) 観光業務優良従事者表彰

観光業務に従事する職員の意欲の高揚と資質の向上を図るため、各団体から他の模範とするに足りると認められ推薦された者を優良従事者として表彰した。

※ 岩手県主催の「令和5年度岩手県商工観光業表彰（知事表彰）」と合同で実施。

- ・期日 令和5年5月16日（火）
- ・会場 盛岡グランドホテル
- ・被表彰者 13名（下記のとおり）



区分	推薦団体名	所属団体名	氏名
宿泊・観光施設関係	(公財)盛岡観光コンベンション協会	株式会社盛岡シティホテルズ	那 須 由 佳
		株式会社盛岡シティホテルズ	田 口 昇 平
		株式会社盛岡シティホテルズ	谷 地 圭
		株式会社盛岡シティホテルズ	菅 野 春 樹
		株式会社盛岡シティホテルズ	藤 田 涼 平
		株式会社盛岡シティホテルズ	三田地 弘 行
		株式会社盛岡シティホテルズ	菅 原 龍 志
	(一社)大船渡市観光物産協会	株式会社海楽荘	千 葉 直 美
	(一社)花巻観光協会	花巻温泉株式会社	伊 藤 仁 一
志戸平温泉株式会社		遠 藤 久 美	
志戸平温泉株式会社		藤 本 麻 美	
交通機関関係(事務関係職員を除く)	(公財)盛岡観光コンベンション協会	岩手中央タクシー株式会社	高 橋 敏 夫
その他(観光協会、観光関連施設関係)	野田村観光協会	株式会社のだむら	古 舘 美 恵 子

(3) 接遇及び観光課題研修事業

本県の「おもてなし」の向上や観光課題把握のため、県内の観光事業者や団体職員を対象とした研修動画を作成し、賛助会員向けに公開した。また、SNSの活用研修会をオンラインで実施し、同研修会の様子を録画した動画を配信した。

さらに、賛助会員が主催する県内各地域の接遇研修会に、本協会が認定した「いわて観光おもてなしマイスター³」等を講師として派遣する事業を行った。

ア おもてなしの心向上研修 研修動画配信 合計3回

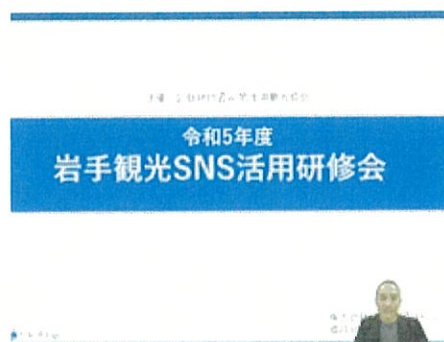
公開日	内 容	アクセス件数（視聴者数）
R5.4.27	台湾編 台湾人観光客のおもてなし	70件（55名）
R5.10.4	中国編 中国人観光客のおもてなし	25件（16名）
R5.10.4	初級編 基礎的なおもてなし	43件（30名）

イ 岩手観光SNS活用研修会 オンライン開催・研修動画配信

実施日	内容	参加者・アクセス件数（視聴者数）
R6. 1. 23 配信 2. 5	SNS（インスタグラム等）の効果的な発信方法	賛助会員等 79 名、53 件（32 名）

ウ 接遇研修会講師派遣事業 合計 4 回

実施日	実施団体	会場	参加者
R5. 9. 4	(株)ホテルエース	ホテルエース盛岡	同職員等 21 名
R6. 1. 26	軽米町観光協会	軽米町役場	観光関係者 15 名
R6. 2. 2	二戸市観光協会	なにゃーと	観光関係者 16 名
R6. 2. 6	(一社)岩泉町観光協会	岩泉町民会館	観光関係者 18 名



SNS活用研修会のオープニング



二戸市観光協会 接遇研修会の様子

3 多様な顧客ニーズへの対応

(1) 「いわてバリアフリー観光情報案内所」管理運営

協会内に「いわてバリアフリー観光情報案内所」を設置し、協会ホームページ「いわての旅」の「いわてバリアフリー観光情報案内所」ページで、車いすの貸出や車いす対応の客室の有無など県内宿泊施設等の対応状況の情報を発信し、電話などの問合せに対応した。

また、観光に従事する方々の「心のバリアフリー」への理解を深めるため、研修動画を賛助会員向けに配信した。

- ・相談件数 10 件
- ・研修動画配信 12 月 15 日～3 月 14 日（視聴数 46 回、アンケート回答数 14 人）

(2) 「観光の日⁵」事業

旧岩手県観光連盟が、西暦 2000 年（平成 12 年）に、県民一人ひとりが観光の持つ重要性を認識し、観光による地域づくりを考え、自ら取り組む契機となるよう 5 月 16 日を「いわて観光の日」と定めており、この日を記念して講演会を開催した。

- ・実施日 令和 5 年 5 月 16 日（火）
- ・会場 盛岡グランドホテル
- ・出席者 50 名
- ・講演 演題 これからの観光に求められるサステナビリティ
講師 一般社団法人 J A R T A 代表理事 高山 傑氏



講演会の様子

V 関係団体等への支援と連携

1 関係団体への支援

(1) いわて観光キャンペーン推進費

いわて観光キャンペーン推進協議会の活動を推進するため、同協議会に対し負担金を拠出した。

(2) いわてウインターリゾート協議会事業

いわてウインターリゾート協議会が行うスキー客等の冬季観光客の誘客活動を推進するため、同協議会に対し負担金を拠出した。

(3) 各種キャンペーン支援事業

ア 観光関係催事への参加

県や関係機関等が実施する観光イベント等に参加し、観光PRを行った。

実施日	開催地	イベント名称等
R5. 4. 30	盛岡市 花巻市	2023年に行くべき旅行先岩手・盛岡歓迎セレモニー 「SL銀河」乗客への歓迎おもてなし in 花巻駅
R5. 6. 3 ～6. 4	陸前高田市	第73回全国植樹祭いわて2023 おもてなし広場出展
R5. 6. 11	釜石市	「SL銀河」ラストラン 釜石駅でのお見送り
R5. 9. 23	陸前高田市	岩手県立陸前高田オートキャンプ場オープニングセレモニー
R5. 11. 8 ～11. 9	東京都	組合まつり in TOKYO2023 (主催：東京都中小企業団体中央会)
R5. 12. 23	盛岡市	「しあわせな予感♥いわて冬旅キャンペーン」オープニングセレモニー
R6. 1. 16 ～1. 17	東京都	岩手産直市



2023年に行くべき旅行先岩手・盛岡歓迎セレモニー



県立陸前高田オートキャンプ場オープニングセレモニー



いわて冬季観光キャンペーンオープニングセレモニー

イ 後援、共催

平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会が主催する「第62回平泉芭蕉祭全国俳句大会」など、27のイベント等に対して後援・共催を行った。

(4) 新幹線で行くいわて冬旅X投稿キャンペーン支援事業（県受託事業）

岩手県冬季観光キャンペーンに係るSNSを活用したX投稿キャンペーンの告知・宣伝、応募管理、当選者の選定・個人情報管理の業務を受託し実施した。

・有効投稿件数 188 件（R6. 1. 1～2. 29）

2 関係団体等との連携

(1) (公社) 日本観光振興協会への拠出金

(公社) 日本観光振興協会の全国広域観光振興事業に対し拠出金を拠出した。

(2) (一社) 東北観光推進機構事業

東北6県・新潟県・民間団体等で構成する(一社)東北観光推進機構のオール東北による海外プロモーションや教育旅行の誘致活動などを通じて本県への観光客の誘客拡大を図るため、機構に対し負担金を拠出した。

(3) 北東北三県観光立県推進協議会事業

北東北三県観光立県推進協議会が行う香港旅行会社招請事業などを通じて本県への観光客の誘客拡大を図るため、協議会に対し負担金を拠出した。

(4) 観光宣伝事業等負担

岩手県空港利用促進協議会等の観光関係団体等に対し負担金を拠出した。

3 魅力ある観光地づくり支援事業

(1) 教育旅行受入宿泊施設支援緊急対策事業（県受託事業）

「教育旅行受入宿泊施設支援緊急対策事業」に係る申請・実績報告書受付、審査及び支援金支出の業務を受託し実施した。

支援金対象期間	申請受付期間	申請受付件数	延べ宿泊者数
R5. 4. 1～R5. 8. 31	R5. 9. 1～R5. 9. 29	61 件	35,080 人
R5. 9. 1～R5. 11. 30	R5. 9. 1～R5. 9. 29	44 件	13,302 人
R5. 12. 1～R6. 3. 10	R5. 11. 1～R5. 11. 17	10 件	3,946 人
合 計		115 件	52,328 人
		(※支援先宿泊施設数 64)	

VI 協会の機能強化

1 魅力ある観光地域づくりへの支援（県受託事業）

(1) データ分析・マーケティングの強化

地域資源を生かした特色ある優れた観光地域づくりを推進するため、県や専門人材と連携し、令和4年度から構築している「いわて観光データマネジメントプラットフォーム（いわて観光DMP）」を活用して、デジタル版「岩手県観光統計概要」を構築したほか、CRM（顧客管理システム）機能等を追加した。

また、いわて観光DMPの利用促進を図ることを目的として、県内の市町村、市町村観光協会、観光地域づくり法人（登録DMO⁷、候補DMO）を対象に利用期限付きのトライアルアカウントを発行し、操作説明会を開催したほか、デジタル版「岩手県観光統計概要」の提

供開始に合わせ活用研修会を開催した。

・いわて観光データマネジメントプラットフォーム操作説明会

実施日	会場	参加状況
R5. 9. 25	二戸地区合同庁舎	県、市町村担当職員 4 名
	盛岡地区合同庁舎	県、市町村担当職員 6 名
R5. 9. 26	北上地区合同庁舎	県、市町村、市町村観光協会担当職員 7 名
	宮古港フェリーターミナル	県、DMO担当職員 4 名

・デジタル版「岩手県観光統計概要」活用研修会

実施日	会場	参加状況
R6. 2. 21	盛岡地域交流センター会議室 (オンライン同時開催)	県、市町村、市町村観光協会、DMO担当職員 34 名



いわて観光 DMP 操作説明会（北上会場）



デジタル版観光統計活用研修会

(2) 観光地域づくり実践地域の育成

地域間競争に対応できる観光地域づくりを目指し、専門人材を派遣して、観光地域づくりの取組に支援を行った。令和4年度から支援している一戸町に加え、大船渡市、遠野市、洋野町において、DMOの役割機能等を学ぶ研修会、DMO登録に向けた国への申請等の助言や情報提供を行った。

なお、「(一社)大船渡地域戦略」が候補DMOとして登録され(R5. 9. 26 登録)、「(株)遠野ふるさと商社」が登録DMOとして登録された。(R6. 3. 29 登録)

・主な研修会

実施日	主催	内容	参加者
R5. 9. 5	一戸町	基礎から学べる DMO 勉強会	町民等 18 名
R5. 9. 22	一戸町	観光地域づくりの先進地視察(釜石・遠野)	町職員等 7 名
R5. 11. 13	洋野町	洋野町版 DMO を考える研修セミナーPart 1	町民等 26 名
R5. 12. 18	洋野町	洋野町版 DMO を考える研修セミナーPart 2	町民等 31 名
R6. 3. 25	洋野町	洋野町版 DMO を考える研修セミナーPart 3	町民等 30 名



一戸町 先進地視察（釜石）の様子



洋野町 セミナーPart1の様子

- 1 V案内所：日本政府観光局が認定した外国人観光客案内所（ビジットジャパン案内所）。
- 2 トランスジェンダー：出生時に割り当てられた性別とは異なる性自認の人。
- 3 いわて観光おもてなしマイスター：マイスターは「名人」などを意味するものであり、いわて観光おもてなしマイスターは、おもてなしの心と豊富な観光知識で観光客に対応することができる方として、当協会が認定している。
- 4 バリアフリー観光：すべての人が楽しめるように創られた旅行。主に高齢者や障がい者に対応した旅行のこと。
- 5 いわて観光の日：松尾芭蕉が東北・北陸地方に旅立った日である5月16日を「いわて観光の日」として制定。
- 6 いわて観光データマネジメントプラットフォーム（いわて観光 DMP）：科学的アプローチによる合理的な判断に基づき、着地整備の効果的な展開や戦略的なプロモーションを実施するため、令和4年度より岩手県が整備している各種観光データの収納・分析機能を備えたシステムのこと。
- 7 DMO：Destination Management/Marketing Organization の略。地域の多様な関係者を巻き込みつつ、データマーケティングなどの科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役となる法人。観光庁の登録要件を満たす法人は「登録DMO」に、その候補となり得る法人は「候補DMO」として登録される。

収 支 計 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

I 収入の部

(単位：円)

科 目	①予算額	②決算額	差異(①-②)	備 考
基本財産運用収入	1,064,000	1,064,019	△ 19	
特定資産運用収入	2,000	785	1,215	
退職給付引当資産運用収入	1,000	464	536	
法人運営準備金資産運用収入	1,000	321	679	
賛助会員会費収入	52,272,000	52,335,250	△ 63,250	
岩手県	19,550,000	19,550,000	0	
市町村	19,820,000	19,820,000	0	
市町村観光協会	4,137,000	4,137,000	0	
観光関係団体	8,765,000	8,828,250	△ 63,250	
受託事業収入	31,519,000	138,177,527	△ 106,658,527	
北東北三県・北海道ソウル事務所管理運営	9,935,000	9,934,980	20	
いわての新しい観光推進体制整備事業	21,584,000	15,478,862	6,105,138	
教育旅行受入宿泊施設支援緊急対策事業	0	112,209,285	△ 112,209,285	
新幹線で行くいわて冬旅X投稿キャンペーン事業	0	554,400	△ 554,400	
販売収入	1,287,000	1,724,484	△ 437,484	
観光ノベルティ頒布代	1,287,000	1,724,484	△ 437,484	
広告料収入	1,056,000	1,177,000	△ 121,000	
補助金等収入	0	444,000	△ 444,000	
いわて県庁の観光支援事業補助金(県)	0	444,000	△ 444,000	
負担金収入	6,684,000	6,684,000	0	
観光事業推進費負担金(県)	6,684,000	6,684,000	0	
雑収入	71,000	135,911	△ 64,911	
受取利息	1,000	721	279	
雑収入	70,000	135,190	△ 65,190	
特定資産取崩収入	4,000,000	4,000,000	0	
法人運営準備金資産取崩収入	4,000,000	4,000,000	0	
当期収入合計(A)	97,955,000	205,742,976	△ 107,787,976	
前期繰越収支差額	8,572,000	9,607,745	△ 1,035,745	
収入合計(B)	106,527,000	215,350,721	△ 108,823,721	

Ⅱ 支出の部

(単位：円)

科 目	①予算額	②決算額	差異(①-②)	備 考
事業費支出	71,030,000	169,739,404	△ 98,709,404	別紙「事業費明細書」参照。
観光宣伝紹介	10,487,000	10,057,053	429,947	
国内観光客の誘致促進	10,516,000	9,156,368	1,359,632	
国際観光の推進	11,382,000	11,836,653	△ 454,653	
受入態勢の整備	11,152,000	11,005,342	146,658	
関係団体等への支援と連携	7,871,000	113,553,605	△ 105,682,605	
協会の機能強化	19,622,000	14,130,383	5,491,617	
管理費支出	32,533,000	32,166,943	366,057	
役員報酬支出	156,000	105,000	51,000	
給料手当支出	17,929,000	18,338,208	△ 409,208	
福利厚生費支出	7,092,000	7,701,461	△ 609,461	
会議費支出	453,000	268,508	184,492	
旅費交通費支出	100,000	19,000	81,000	
通信運搬費支出	450,000	339,909	110,091	
消耗品費支出	1,320,000	1,075,684	244,316	
修繕費支出	150,000	150,080	△ 80	
燃料費支出	120,000	84,386	35,614	
光熱水料費支出	2,100,000	1,696,451	403,549	
賃借料支出	1,235,000	1,090,642	144,358	
保険料支出	120,000	80,890	39,110	
租税公課支出	140,000	147,300	△ 7,300	
支払負担金支出	250,000	202,620	47,380	
支払寄付金支出	20,000	20,000	0	
支払手数料支出	335,000	283,904	51,096	
雑支出	563,000	562,900	100	
特定資産繰入支出	2,764,000	2,854,816	△ 90,816	
退職給付引当資産繰入支出	2,764,000	2,854,816	△ 90,816	
予備費支出	200,000	0	200,000	
当期支出合計(C)	106,527,000	204,761,163	△ 98,234,163	
当期収支差額(A)-(C)	△ 8,572,000	981,813	△ 9,553,813	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	10,589,558	△ 10,589,558	

事業費明細書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

事業名	①予算額	②決算額	差異(①-②)
I 観光宣伝紹介	10,487,000	10,057,053	429,947
1 観光情報の発信	10,487,000	10,057,053	429,947
(1)観光情報高度化推進事業	4,969,000	4,706,060	262,940
(2)観光情報システム分担金事業	200,000	200,000	0
(3)パブリシティ有効活用事業	545,000	485,000	60,000
(4)観光宣伝媒体作成事業	3,844,000	3,524,620	319,380
(5)観光キャラクター活用事業	929,000	1,141,373	△ 212,373
II 国内観光客の誘致促進	10,516,000	9,156,368	1,359,632
1 国内観光客の誘致促進	3,809,000	3,728,803	80,197
(1)観光客誘致説明会	2,909,000	2,828,803	80,197
(2)エージェント招待事業	900,000	900,000	0
2 教育旅行の誘致促進	6,707,000	5,427,565	1,279,435
III 国際観光の推進	11,382,000	11,836,653	△ 454,653
1 外国人観光客の誘致促進	404,000	1,221,369	△ 817,369
2 外国人観光客の受入	1,798,000	1,450,867	347,133
(1)国際航空便歓迎行事等	41,000	39,730	1,270
(2)外国人観光案内所運営支援(いわて・盛岡広域観光センター)	1,350,000	1,350,000	0
(3)外国人観光客受入態勢整備事業	407,000	61,137	345,863
3 北東北三県・北海道ソウル事務所管理運営	9,180,000	9,164,417	15,583
IV 受入態勢の整備	11,152,000	11,005,342	146,658
1 来県する観光客への対応	8,775,000	9,103,861	△ 328,861
(1)「いわて観光おもてなしセンター」・「V案内所」管理運営	7,412,000	7,740,861	△ 328,861
(2)いわて・盛岡広域観光センター運営支援	1,363,000	1,363,000	0
2 観光人材の育成	1,425,000	1,143,319	281,681
(1)ボランティアガイド育成事業	344,000	304,921	39,079
(2)観光業務優良従事者表彰	422,000	258,112	163,888
(3)接遇及び観光課題研修事業	659,000	580,286	78,714
4 多様な顧客ニーズへの対応	952,000	758,162	193,838
(1)「いわてバリアフリー観光情報案内所」管理運営	240,000	165,000	75,000
(2)「観光の日」事業	712,000	593,162	118,838
V 観光団体等への支援と連携	7,871,000	113,553,605	△ 105,682,605
1 関係団体への支援	5,671,000	3,753,040	1,917,960
(1)いわて観光キャンペーン推進費	2,401,000	2,401,000	0
(2)いわてウインターリゾート協議会事業	1,800,000	1,170,000	630,000
(3)各種キャンペーン支援事業	1,470,000	181,840	1,288,160
(4)新幹線で行くいわて冬旅X投稿キャンペーン事業	0	200	△ 200
2 関係団体等との連携	2,200,000	2,198,230	1,770
(1)(公社)日本観光振興協会への拠出金	900,000	900,000	0
(2)(一社)東北観光推進機構事業	100,000	100,000	0
(3)北東北三県観光立県推進協議会事業	50,000	50,000	0
(4)観光宣伝事業等負担	1,150,000	1,148,230	1,770
3 魅力ある観光地づくり支援事業	0	107,602,335	△ 107,602,335
(1)教育旅行受入宿泊施設支援緊急対策事業	0	107,602,335	△ 107,602,335
VI 協会の機能強化	19,622,000	14,130,383	5,491,617
1 魅力ある観光地域づくりへの支援	19,622,000	14,130,383	5,491,617
合 計	71,030,000	169,739,404	△ 98,709,404